

宗岡第二小学校だより

令和8年1月号
No.9



学校教育目標

よく考える子 やさしい子 たくましい子



「素敵な花を咲かせる3学期に」

校長 赤沢 直幸

新年、あけましておめでとうございます。

それぞれのご家庭で、この冬休みはどのように過ごされたでしょうか。今年は年明け早々に雪が降るなど、冬らしい陽気のお正月でした。学校は、約2週間の静寂から目を覚まし、子どもたちの元気な声が戻ってきました。新しい年の始まりに、希望に満ちた子どもたちの表情を見ることができます。



今年の干支は「午（うま）」です。馬は、力強く前に進む姿や、仲間と息を合わせて走る姿から、「前進」「挑戦」「成長」の象徴とされています。この年は、前向きな行動が成功を呼ぶとされ、行動力が運を開く鍵となるそうです。特に、新しい挑戦が成長をもたらし、よりよい人間関係づくりも期待できる年です。思うようにいかないことがあっても、立ち止まりながら考え、再び前へ進む。そんな一年にしてほしいと願っています。

お正月には、書き初めや初詣など、新しい年のスタートを大切にする行事があります。これらの行事には、気持ちを整え、目標を心に決めて歩み出すという意味が込められています。3学期の始まりもまた、自分のめあてを見つめ直し、小さな努力を積み重ねていくよい機会です。

3学期は一年のまとめの学期であると同時に、次の学年への準備の学期もあります。特に6年生にとっては、小学校生活の集大成となる大切な時期です。下級生の手本となりながら、自分らしく力を発揮してくれることを期待しています。

そこで、本日の始業式では、この3学期について次のような例えを交え、

1学期は『種をまいて、芽が出る学期』

2学期は『茎がどんどん伸びて大きく成長していく学期』

3学期は『花を咲かせて、次の学年への種を実らせる学期』と話しました。

まとめの3学期に、子どもたちが素敵な花を咲かせて卒業・進級を迎えることを期待しています。

本年も教職員一同、子どもたち一人一人が安心して学び、成長できる宗岡第二小学校になるよう努めてまいります。保護者・地域の皆様には引き続き、子どもたちと学校を温かく支えていただきますよう、よろしくお願ひいたします。

本年が、子どもたちにとって実り多い「前進の一年」となりますことを心より願っております。